

花巻中学校 2年3組 数 学 科 展 開 案

平成23年度11月2日13:30

学 級 2年3組(男子13名 女子21名 計34名)

場 所 2年3組教室

指 導 者 教諭 小野 齊 (T1)

村松 伴典 (T2)

1 単元名 4章「平行と合同」

2 展開

段 階	学習内容および学習活動	指導上の留意点 (教師の指導○ 評価◎ 研究との関わり☆)
導 入	1. 前時の復習をする。	○平行線の性質, 三角形の角について性質を想起させる。
5 分	2. 学習課題の確認をする。	○本時の学習課題を把握させる。
展 開	学習課題 図形の性質を利用して、角の大きさの求め方を考えよう。	
43 分	3. 問題1に取り組む。	○数人の生徒に発表させる。 ◎思考 根拠を説明することができたか。
	4. 問題2を提示する。	○個別に取り組ませる。
	5. 班で話し合う。 ①役割分担をする。 ②役割に基づき話し合う。 ③模造紙にまとめる。	○個人で考えた解き方をもとに答えを求めるに至る根拠を班で話し合わせる。 司会、記録、報告、時計、道具の5つに役割分担させる。 ◎関心・意欲・態度 意欲的に話し合いに参加し、説明の仕方を出し合えたか。 ☆【共感的理解の育み】 ☆【自己存在感への配慮】
	6. 班ごとに発表する。	○どのような性質を利用して角の大きさを求めたのかを発表させる。他の班の発表を聞き、様々な考え方を発見させる。 ◎思考 他の班の発表を聞き、様々な考え方を見いだすことができたか。
	7. 感想を発表する。	○他の班の発表から、自分たちの考え方との違いやその考え方の良さを発表させる。 ☆【共感的理解への育み】 ☆【自己決定の重視】
終 末 2 分	8. 本時のまとめを行う。	○凹四角形の角の大きさの求め方を確認しながら、様々な角の大きさを図形の性質を利用して求めることができることを理解させる。
	9. 次時の予告をし、家庭学習の指示をする。	○家庭学習の指示をする。(ワークp71)